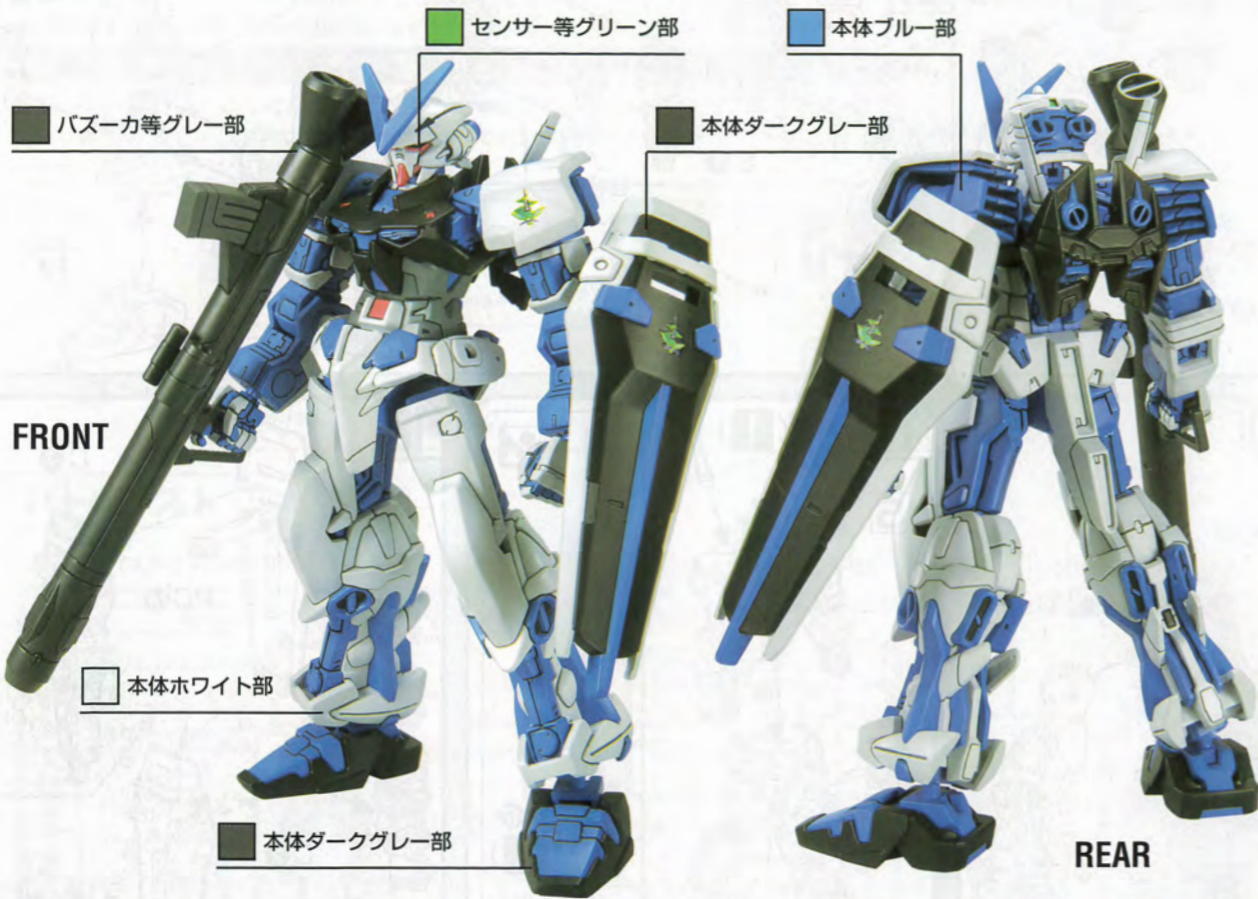




GUNDAM ASTRAY BLUE FRAME

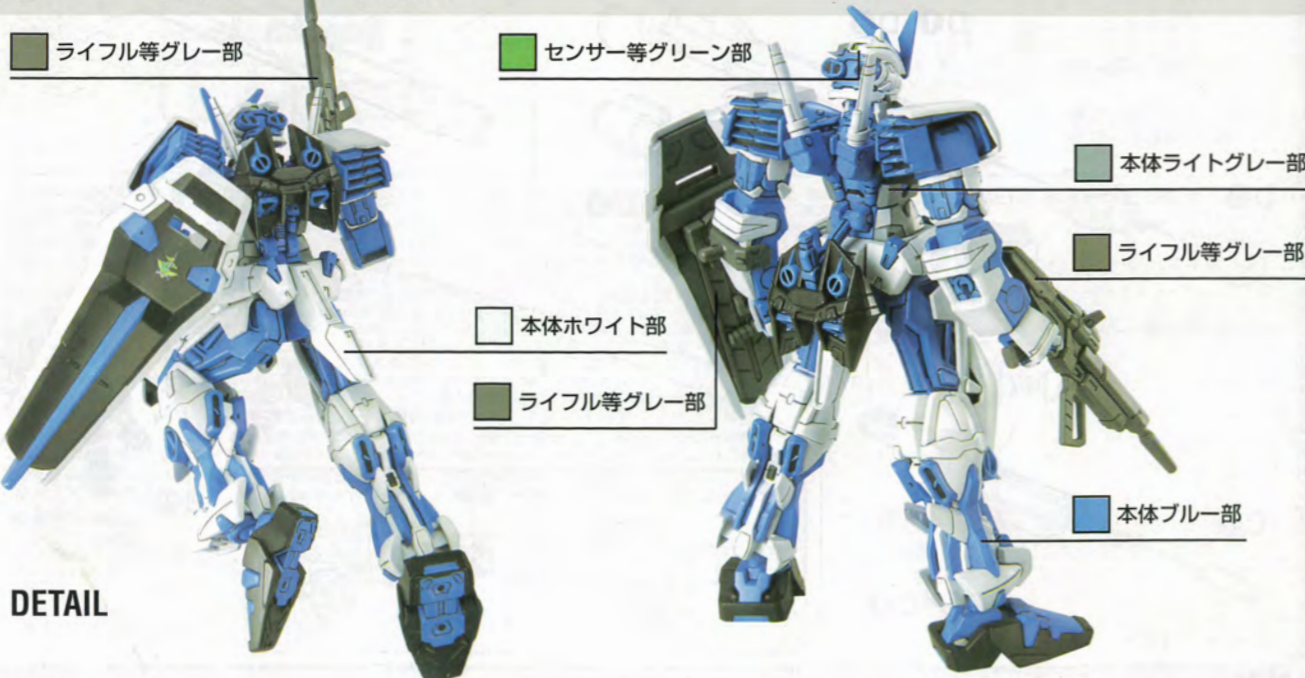


COLOR GUIDE

※よりリアルに仕上げたい方は、下の基本色をご覧ください。
※塗装には、より安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。
●このキットを、よりリアルに塗装したい方は、(株)GSIクレオスより発売の、ガンダムカラー(「ガンダムアストレイ ブルーフレーム」用、その他カラーセット)をお使いください。

- 本体ブルー部: インディブルー(40%) +コバルトブルー(30%) +ホワイト(30%)
- 本体ホワイト部: ホワイト(100%) +ネービーブルー(少量)
- 胸部等ダークグレー部: ミッドナイトブルー(100%)
- 腰部等ライトグレー部: ブルーグレー(60%) +ホワイト(40%) +レッド(少量)
- センサー等グリーン部: イエローグリーン(100%)
- ライフル等グレー部: ダークグレー(100%)
- バズーカ等グレー部: ミッドナイトブルー(70%) +ニュートラルグレー(20%) +RLMブラックグリーン(10%)

※または、ガンダムカラーブルー-32 ※または、ガンダムカラーホワイト5 ※または、ガンダムカラーファントムグレー



GUNDAM ASTRAY BLUE FRAME

MBF-P03 ガンダムアストレイ ブルーフレーム
1/144 SCALE MODEL HG GUNDAM SEED-13



BANDAI 2004 MADE IN JAPAN ※写真の完成品は塗装してあります。

0124120



M68キャットゥス500mm無反動砲

傭兵という特殊な仕事上、効率はMSや武器をカスタマイズして使用する事が多い。本来の効の専用機もカスタマイズされたジンであったのだが、ヘリオポリスでの仕事の直前、ザフト軍と交戦しオレンジジのパーソナルカラーを持ったジンと相討ちとなり大破してしまった。この無反動砲はそのジンの物と思われ、砲身等に改良を加えて使用していた。

イーゲルシュテルン

頭部左右に装備された対空自動制御機関砲。モルゲンレーテ社の主力商品を改良し、GAT-Xシリーズやその運用母艦となる予定であったアークエンジェル級特装艦にも装備された。アストレイの頭部はセンサー類や機関砲自体の換装が容易な構造となっている。

シールド

GAT-X102・105の標準装備である耐ビームコーティング仕様のシールド。消耗品として多数製造されたものを利用している。後にモルゲンレーテはこれを改良し更に大量生産、量産型「M1アストレイ」にも装備した。

ビームライフル

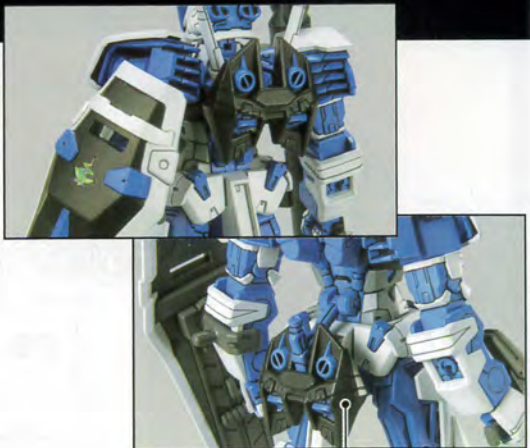
GAT-Xシリーズにおいて初めて完成を見た小型高出力のビーム兵器をアストレイのそれに転用した。掌にあるコネクタを通し機体本体から電源を供給している為ある程度の連射が可能である。

ガンダムアストレイ ブルーフレーム
型式番号：MBF-P03
全高：17.53m 重量：49.8t
武装：頭部75ミリ対空
自動バルカン砲塔システム(イーゲルシュテルン)
ビームライフル
ビームサーベル
M68キャットゥス500mm無反動砲 他

MECHANISM

ビームサーベル

ビームライフルと同じくGAT-Xシリーズ用に開発されたビーム斬撃兵器。ライフルで実用化された高出力ジェネレーターとミラージュコロイド用の磁場形成機構を応用している。これを見るとアストレイは当時の最新MS技術をふんだんに使用して作られていることが判る。



バックパック

背面のバックパックは下方にスライドし、その下のジョイントに様々なオプションを装備することが出来る。アストレイは戦局に応じ、機体各部に装備を追加、あるいは換装することを想定し設計されている。その汎用性は広く、傭兵仕様となったブルーフレームの特注兵器や、ジャンク屋がスクラップからでっ上げた奇想兵器まで幅広く運用することが出来る。



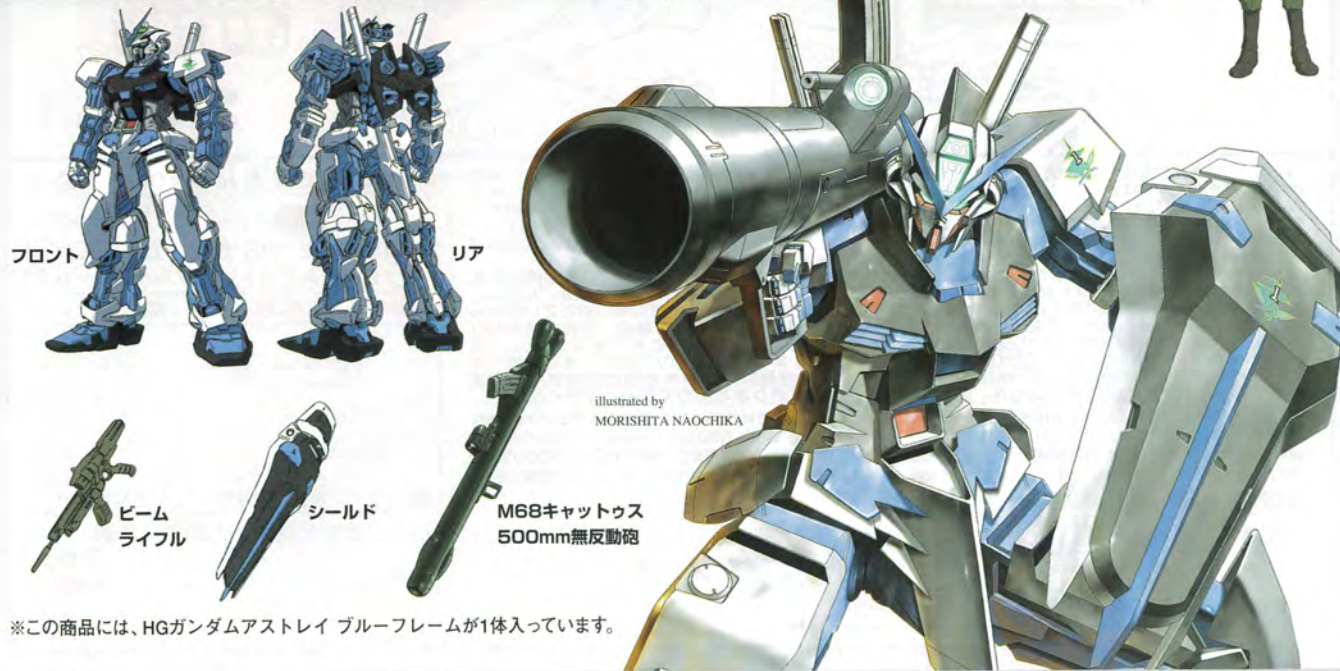
GUNDAM ASTRAY BLUE FRAME

オーブが連合の依頼で開発していたGAT-Xシリーズのデータを盗用し完成させたMBF(メインバトルフィギュア)のプロトタイプ3機の中の1機。ロールアウト直前ザフトによるヘリオポリス襲撃に遭遇、機密保持の為に工廠ごと爆破されたはずであったが、ジャンク回収に突き行ったロウが発見される。そのジャンク屋とMSの抹消の仕事を請けた効だが、依頼主の裏切りに合い陥らざる彼と共闘することになった。ブルーフレームはその際にロウから(本来彼の物ではないのだが)譲り受けた。ブルーフレームには実験段階ではあるがコーディネーター用のOSが搭載されており、更に効がアレンジを加えることによりマニュアルスベック以上のポテンシャルを持つことになった。また、アストレイ自体、追加オプションの換装を想定した機体であったことが傭兵という特殊な運用形態に見事に嵌り、困難な状況での作戦遂行に貢献することになる。

MATERIAL

叢雲効(ムラクモ・ガイ)

腕利きの傭兵部隊「サーベントテール」のリーダー。コーディネーターではあるが、一時、連合の特殊部隊にも所属していた事があるらしい。軍歴以前の経歴に関しては詳しくはされていない部分が多く、一説によればC.E.50年代にL4コロニー「メンデル」等で密に行なわれていたというスーパーコーディネーター計画の被験者とも言われているが真相は定かではない。ビジネスに私情を持ち込むことは無く、連合、ザフト双方の仕事を受け負う。常に戦況を冷静に見据え困難な依頼を確実に完遂する。その為、同業者からも冷徹な人間と見られがちだが、仲間には義理堅く時には人間臭い面も垣間見せる。正反対のロウには対してはそれなりにリスペクトしているようだ。



※この商品には、HGガンダムアストレイ ブルーフレームが1体入っています。

警告 (けいこく)

保護者の方へ 必ずお読みください。

●小部品があります。誤飲・窒息の危険がありますので、3才未満のお子様には絶対に与えないでください。

注意 (ちゅうい)

●縁部が鋭い箇所がありますので、注意してください。●先端が突っている箇所がありますので、注意してください。●部品はきれいに切り取り、切り取ったあとのクズは捨ててください。●袋を頭からかぶったり、顔を覆ったりしないでください。窒息する恐れがあります。



・接着をするところ



・シールの番号



・デカールの番号



・反対側に取り付けるパーツ



・両側に同じパーツを取り付ける



・向きに注意して取り付ける



・ビスの締めすぎに注意



・切り取る場所



・部品を数値の個数作ります



・先に組み立てます



・後に組み立てます



・数値に合わせて回転させます



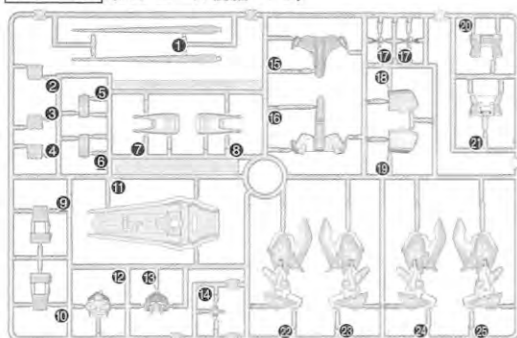
・どちらかを選んで取り付ける



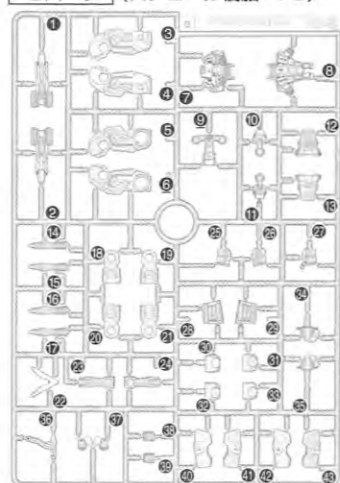
・反対側も同じように動かします

パーツリスト

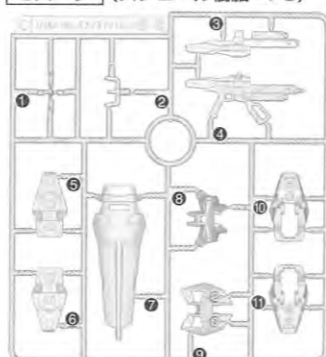
Aパーツ (スチロール樹脂: PS)



Bパーツ (スチロール樹脂: PS)



Cパーツ (スチロール樹脂: PS)

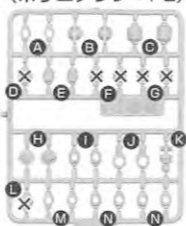


Dパーツ

(スチロール樹脂: PS)



PC-123プラス (ポリエチレン: PE)



- シール.....1
- マーキングシール...1

《組み立てる時の注意》

- 組み立てる前に説明書をよく読みましょう。
- 部品は番号を確かめ、ニッパーなどできれいに切り取りましょう。
- 塗装にはより安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。

※Bパーツは下の図の様に切り取ります。

